「栃木県子どもの読書活動推進計画(第二期)」の概要

これまでの成果

- ·ブックスタートの取組市町の割合増加 (H16:61.2%→H19:96.8%)
- ·公立図書館·公民館図書室の 児童図書の年間貸出冊数の増加 (H16:11.7冊→H19:12.5冊)
- ·1か月間の平均読書量の増加(単位:冊) (H16小5:4.31中2:1.89高2:1.44
 - →H19 小5:4.85 中2:2.26 高2:1.42)
- ·学校図書館図書標準を達成している 学校数の割合が増加

(H16 小:52.3% 中:50.3%

→H19 小:58.6% 中:52.7%

今後の課題

- ·学齢が進むにつれ,不読率が増加 (小5:7.9% 中2:16.9% 高2:39.0%)
- ·子どもの読書活動にかかわるボラン ティア数の伸び悩み

(H16:1,519人→H19:1,837人)

・本をほとんど読まない理由として、「まんがやテレビの方が面白い、特に読みたい本がない」等と回答する子どもの割合が、小・中・高ともに高い。

子どもの読書活動をめぐる国の動向

- ·平成17年12月
- 「文字・活字文化振興法」公布・施行
- ·平成20年3月
 - 「子どもの読書活動の推進に

関する基本的な計画」閣議決定

·平成20年6月

2010年を「国民読書年」とする決議

二期計画の主な内容

- ・一期計画における成果と課題の整理
- ・県内市町、関係団体等の連携強化
- ・家庭、地域、学校等での取組に再構成・・努力目標の設定

⟨□□□⟩:連携·協力

→∶調整·支援

----▶∶啓発·支援

普及

家庭における推進

- ・「親学習プログラム」に子どもの読書活動 にかかわるプログラムの追加、学習機会 での活用
- ・家庭教育についてのリーフレットや子育て 情報誌等による、読書活動に対する親の 理解の促進

啓発・普及・広報活動の推進

- ・「子ども読書の日」の周知
- ・ホームページによる情報提供
- ·教育放送番組によるPR
- ・「栃木の子どもをみんなで 育てよう」運動による啓発

県における推進体制

「栃木県子どもの読書活動推進協議会」 県関係課室 県立図書館 、読書ボランティア等ネットワーク

地域における推進

- ・「読書ボランティア等活動交流会」の開催
- ・「子どもの読書ボランティア指導者養成講座」の開催、修了者の派遣
- ・県立図書館の「青少年コーナー」の充実
- ·県立図書館児童サービス担当職員の 資質向ト

学校等における推進

- ・「親子読書」の推進
- ·<u>必読図書、推薦図書等の選定やブック</u> リスト作成の<u>推進</u>
- ・学校図書館資料の整備
- ·公立図書館と学校図書館の連携の在り 方に関する研究の推進

·県内のすべての子どもが、あらゆる機会や場所において、自主的に読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校を通じた社会全体で取り組むための環境の整備 ・市町や関係機関の積極的な取組や、県民をはじめ関係団体等の主体的な活動の促進